

アルゼンチンなどを歴訪中の古田肇知事らは二十七日午前（日本時間二十七日深夜）、ブエノスアイレス市から百二十キロほど北のバラデロ市を訪れ、県民らの出資で二〇〇〇年に

アルゼンチン訪問

設立したギアリンクス社（美濃加茂市）が経営する農場を視察した。

設立は日本の低い食料自給率に危機感を抱いた県が、食糧危機などの際にも優先的に食

美濃加茂の会社が経営

知事ら農場視察

糧の供給を受けられるさんがギアリンクスのシステムづくりを計画社長になった。農場は全部で四カ所、千二百ヘクタールあり、大豆とトウモロコシ、小麦など大豆など「頑張り岐阜の人に」
栽培。地元の営農会社りが耕作を請け負い有機栽培で高値取引されている。昨年一年間二千トンを七千万円を出荷。有機栽培認証団体から認証を受けた中田社長は「日本のJAS認定と同等と評価されている



農場で収穫された実の出来を確かめる参加者
アルゼンチン・バラデロ市で（武藤宗広撮影）

視察した個所は六百ヘクタールなので日本でも安心して使ってもらえる。苦労が絶えなかったが、よく軌道に乗ってきた」と語った。

雄大な土地で安心、安が、古田知事と大山耕全な農業を営まれている。二中津川市長に贈られる姿に感激した。頑張った。（武藤宗広）